家庭教育

区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	1 家庭教育講座	人間形成において重要な影響力を及ぼす家庭教育を充実させるために各教育委員会等と連携し、数多くの親が参集する場で学習機会を提供し、家庭教育機能の向上を図る。	町教委	10月３日(火) ９月29日(金) 10月予定	厚岸小学校 真龍小学校 太田小学校	新入学児の保護者	新小学１年生のスクリーニング検査時に、保護者を対象とした子育て講話を行なう（教育委員会指導室連携）
	2 人形劇公演	人形劇等の上演を行い、芸術文化を鑑賞する機会を提供するとともに、情操のかん養を図り健全育成に寄与する。	町教委	12月３日（日）	情報館	町内１才以上の町民	おたのしみ劇場ガウチョスによる公演
	3 親子体験講座	指導者の活用と学習機会の場を提供するとともに、乳幼児期の子を持つ母親の豊かで文化的な子育てに寄与する。	町教委	７月予定	未定	乳幼児とその親	町外講師による親子体験講座
	4 子育て支援の情報提供	子育てに関する情報を町民に広く伝え、啓発することにより家庭教育の充実を図る。	町教委	随時		子を持つ親	家庭教育における講座の情報提供
支援事業	5 北海道家庭教育サポート企業制度	企業や各種施設、飲食店等に啓発を通して社会全体で子どもを育てる意識の高揚を図る。	道教委	随時		各企業等	家庭教育を支援するための職場環境づくりに取組む企業等を促進する、家庭教育サポート企業だよりの配布。
	6 家庭教育支援者の養成とネットワーク事業	全ての保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、「家庭教育ナビゲーター」の養成及び育成を行うとともに、市町村の家庭教育支援者のネットワーク化を進め家庭教育支援の充実を図る。	道教委 町教委	随時		サークル指導者 ＰＴＡ関係者 子育て関係者 教員など	「家庭教育ナビゲーター」養成・育成及びスキルアップのための研修会等の案内

少 年 教 育

区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	７ 少年の主張大会	少年が自らの体験や考えを提言することにより、社会の一員としての自覚と責任に目ざめ、健康な心身づくりに努めることを助長する。	町教委	６月３日(土)	真龍小学校	町内中学生	町内各中学校の代表者による発表 （最優秀賞１名優秀賞２名を選考）
	８ 少年芸術鑑賞事	少年の芸術鑑賞の機会を提供し、情操のかん養を図るとともに、芸術に対すする理解を深め、人格の健全育成に寄与する。	町教委	９月19日 20日 （予定）	厚岸小学校 真龍小学校	町内全小学生	公演団体：Ezo’n Music 公演内容：和楽器演奏 本年度から町内小学校で２公演 （太田小学校児童は真龍小学校で鑑賞）
			町教委	９月19日 20日 （予定）	厚岸中学校 真龍中学校	町内全中学生	公演団体：Ezo’n Music 公演内容：和楽器演奏 本年度から町内中学校で２公演 （太田中学校生徒は真龍中学校で鑑賞）
	９ 友好都市子ども交流事業	友好都市である山形県村山市と厚岸町の子どもたちが、お互いの地域の風土や文化にふれ、野外活動交流をとおして子どもたちの感性豊かな人格形成に寄与する。	実行委員会	７月28日 ～31日 （３泊４日） （予定）		厚岸町･村山市の小学4年生～６年生	本年度は村山市の児童が厚岸町を訪れ、体験活動等を通して交流を行なう。（３泊４日） ＊児童10名、引率者４名程度来町予定
	10 姉妹都市中学生等国際交流事業	姉妹都市であるオーストラリア・クラレンス市で、ホームステイ等による国際交流を通して、国際感覚を持った人格形成を図る。	実行委員会				本年度は新型コロナウイルス感染症対策により中止
	11 防災標語募集事業	太平洋沿岸部を震源とする巨大地震発生時に適切な避難行動を促すために、町民一人ひとりの防災に対する意識の高揚を図る。	町教委	募集 ６月～７月 審査・選考 ８月		町民	町内の小中高等学校への募集依頼及び投票箱の設置等により、一般町民の募集を募る。 最優秀賞1名、優秀賞3名、佳作8名を選定する。
	12 あいさつ声かけ運動の奨励	生活の基本である「あいさつ・声かけ」を奨励し、子どもを地域で守るとともに地域の防犯対策につなげる。	町教委	通年	各小中学校・町内		町内の各小中学校に横断幕の掲示 生涯学習カレンダー等での町民への奨励

少 年 教 育

区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	13 早寝早起き朝ご飯運動の奨励	子どもの基本的生活習慣を育成し、心身の健やかな発達を促し、子どもの健全育成に寄与する。	町教委	通年	各小中学校・町内	全町民	町内の各小中学校に横断幕の掲示、生涯学習情報誌等での町民への奨励及び夏休み・冬休み中のＩＰ告知端末での啓発
	14 職場体験支援事業	中学校で実施している「職場体験学習」の支援として、職業を通した進路学習等に寄与する。	町教委	６月 リストの送付	厚岸町内	町内の中学生	各中学校の「総合的学習」での職場体験が円滑に行なわれるために支援企業・機関等のリストを作成する。
	15 通学合宿	家庭を離れて異年齢での集団活動を体験することにより、よりよい生活習慣及び学習習慣の定着を図る。	町教委	２月予定	ネイパル厚岸	町内の小学生	学生ボランティアの協力のもと、スポーツ交流、学習時間、規則正しい生活をおくり、子どもの体力や学習意欲の向上を図る。
団体事業	16 厚岸町地域子ども会育成連絡協議会事業	様々な体験活動を通して、少年の健全育成及び各自治会子ども会の親睦と世代間交流に寄与する。	厚子連	１月下旬	町外	町内の親子	冬季体験事業「親子でるるる」 野外体験活動及び温泉入浴など
	17 北海道地域子ども会育成研究協議会	地域における子ども会活動に関わる育成・指導上の問題点を明らかにするとともに、望ましい子ども会活動のあり方を研究協議し活性化を図る。	道子連	未定	未定	管内の子ども会育成者・事務局及び行政担当者	事例発表、全体協議
	18 釧路地区地域子ども会研修交流会	管内の子ども会会員が集まり、スポーツ大会などの体験活動をとおして交流し親睦を深め、子ども会活動の一層の発展を図る。	釧子連	未定	未定	釧路管内の小学生、子ども会会員	釧路管内の各市町村で持ち回りで。
	19 釧路地区地域子ども会育成連絡協議会育成指導者研修会	管内における子ども会活動に関わる育成･指導者が一同に会し、子ども会活動に関わる問題についての研究協議に取り組むとともに、子ども会活動の一層の発展を図る。	釧子連	11月頃予定	厚岸町	釧路管内の子ども会会員	釧路管内の各市町村で持ち回りで実施 【今年度：厚岸町予定】

少 年 教 育

区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
派遣事業	20 少年の主張釧路総合振興局地区大会	少年が日頃考えていることについて意見を発表し広く道民に訴え、相互理解を深め青少年の健全な育成に資する。	釧路総合振興局	7月26日（水）	釧路市	町内少年の主張大会で最優秀賞を受賞した者	釧路管内市町村代表者よる発表大会
	21 少年の主張全道大会	少年が日頃考えていることについて意見を発表し広く道民に訴え、相互理解を深め青少年の健全な育成に資する。	北海道環境生活部	9月上旬	札幌市	釧路総合振興局地区大会で最優秀賞の者	各振興局代表者による発表大会
	22 フロンティアリーダー参加者養成講座事業	中学生・高校生が他市町村の参加者との交流、地域課題の解決に向けたアクションプランづくり等をとおして、地域における主体的なリーダーを養成する。	道教委				道教委主催事業のため、情報誌等での周知の協力など

成人教育

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	23 二十歳のつどい	新成人を祝福し、成人としての権利や義務を認識させるとともに有意義な人生を歩むよう激励する。	実行委員会	１月５日(金)	真龍小学校	新成人 H15.4.2～ H16.4.1生まれ	アトラクション、式典など
	24 厚岸町生きがい大学	町内の高齢者が急速な社会の発展に適応するために必要な教養・生活技術を習得し、豊かな人間関係を培い生きがいのある人生を送ることを目指す。	町教委	毎月１回程度	真龍小学校ほか	厚岸町在住のおおむね65歳以上の男女	教養講座、部活動、町外（町内）研修など、
	25 生涯学習講演会	町民の高度化し、多様化した教育的・文化的な学習要求に対応した学習機会を提供し、生涯学習の推進に寄与する。	町教委	11月予定	厚岸小学校（予定）	町民	講師：未定 ＊町ＰＴＡ連合会研究大会と合同開催
	26 英会話教室	町民の英語力の向上と文化相互理解を図るとともに国際性を養う。	町教委	10月～12月毎週火曜日（全８回）	真龍小学校	町民	町に派遣されているＡＬＴを講師として開設
	27 趣味・文化講座	町内外の指導者を講師に講座を開催し、指導者の活用と学習機会の場を提供するとともに、町民の豊かで文化的な生活の向上に寄与する。	町教委	6月17日（土）	真龍小学校	町民	趣味体験講座「パンづくり講座」 町外講師:下鳥　洋美　氏 ＊フライパンで焼けるパンづくり講座を開催
				9月頃	上尾幌ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ	町民	趣味体験講座 町内講師:未定
				10月頃	真龍小学校	町民	ヒンメリ体験講座 町外講師：児島　舞 氏
				10月14日(土)（予定）	真龍小学校	町民	レザークラフト体験講座 町外講師：貞國　真穂　氏

				10月	真龍小学校	町民	レジン小物づくり体験講座 町内講師：石川　静世 氏
				11月	真龍小学校	町民	趣味体験講座 町内講師:未定
				12月	真龍小学校	町民	趣味体験講座 町内講師:未定
				１月	真龍小学校	小学生	「冬休みものづくり（工作)」体験会 講師:未定

成人教育

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	28 まなviva厚岸	町民の学習要求に応えた講座を展開し、学習機会の拡充を図るとともに、指導者の発掘を促し生涯学習社会の推進に寄与する。	実行委員会	通年	真龍小学校	町民	講座形式で事業を開催。 【６講座】ヨガ・ストリートダンス・三味線･カルトナージュ・エコクラフトバンド・己書
団体事業	29 厚岸町ＰＴＡ連合会研究大会	町内のＰＴＡ関係者や町民が一堂に会し、講演や情報交換を通じて、保護者や教師などの連携のもとに、子供の健全育成を図る。	町Ｐ連	11月予定	真龍小学校	PTA関係者 関係機関団体 町民	講演は生涯学習講演会を兼ねる。
派遣事業	30 第43回北海道社会教育委員長等研修会	全道の社会教育委員長などが一堂に会し市町村の実情交流をするとともに、講演講義等の研さんを通じて社会教育の振興を研修する。	道社連	７月13日(木) ～14日(金)	札幌市	社会教育委員長	町社会教育委員長を派遣
	31 第62回北海道社会教育研究大会	全道の社会教育委員等が一堂に会し、その活動の充実を図るために、市町村の実情を交流し、その具体的な解決策について研修する。	道社連	10月20日（金）予定	オンライン	社会教育委員	町社会教育委員と事務局参加
	32 釧路管内社会教育委員研修大会	管内の社会教育委員等が一堂に会し、町村の実情交流をするとともに、研修を通して社会教育委員の資質の向上を図る	釧社連	８月予定	浜中町	社会教育委員	町社会教育委員を派遣
	33 北海道公民館大会	全道の公民館運営審議会委員等が一堂に会し、その活動の充実を図るために、市町村の実情を実践事例を通してその具体的な解決策について研修する。	道社連	10月５日～６日	釧路市（生涯学習センター）	公民館審議会委員（社会教育委員）	町公民館運営審議会委員（社会教育委員）を派遣

芸 術･文 化

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	34 厚岸町文化振興事業	本町の文化振興に寄与する活動を行なう団体・個人に助成を行い、町民の情操の涵養と文化の向上を図る。	町教委	通年	町内	町民 文化団体等	本町の文化に寄与すると認められる発表や展覧会等に対し、助成金を交付する。
	35 トップノッチミュージック事業	舞台芸術を鑑賞する機会に恵まれない地域の住民に芸術鑑賞の機会を提供し、情操のかん養を図る。	町教委	12月10日（日） 11時予定	真龍小学校	町民	舞台芸術の鑑賞機会に恵まれない地域住民に芸術鑑賞の機会を提供する。 公演団体：Heaven's music project 公演内容：クリスマスコンサート　予定
団体事業	36 厚岸町民文化祭 （作品展示会）	町民の芸術活動の普及と奨励のために、日頃の活動の発表と鑑賞の機会を拡充し、文化サークル・グループの育成を図る。	実行委員会	10月20日～10月22日 または 10月27日～10月28日	社会福祉センター	町民 文化団体	町民の個人、団体の作品展示会
	37 （芸能発表会）			11月19日（日）	社会福祉センター	町民 文化団体	町民の個人、団体の芸能発表会
	38 （社交ダンスのつどい			11月	社会福祉センター	町民 文化団体	町民の社交ダンスの発表会
	39 釧根絵手紙移動展	釧路・根室管内各市町村の「絵手紙」教室受講者や、絵手紙サークル会員の作品を展示し、愛好者の相互交流を図り、地域に根差した芸術文化活動の推進を図る。	北海道公民館協会釧根支部	7月～11月 （各市町村展示期間）	釧路・根室管内各市町村 （会場：福祉ｾﾝﾀｰ又は情報館）	町民	各市町村で募集した絵手紙を集約し、各市町村で巡回展示する。
支援事業	40 厚岸町吹奏楽フェスティバル	町内の吹奏楽の団体が一堂に会して、交流や演奏を通じて豊かな精神文化の創造、音楽芸術の普及や地域文化の発展に寄与する。	厚岸町吹奏楽団	８月下旬	社会福祉センター	町内小中高等学校・ 町民	厚岸町吹奏楽団及び町内小中高等学校の吹奏楽部等が出演

広報・情報提供

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	41 生涯学習情報誌『LL TIMES』の発行	生涯学習事業に関する情報等を提供し、町民一人ひとりの意識啓発と厚岸町の生涯学習の推進に寄与する。	町教委	通年		町民	町民の知りたい情報、知ってほしい情報を提供し、より見やすく、親しみやすい情報誌を目指す。（月１回、広報「あっけし」に折り込みのほか、町内各所に設置）
	42 生涯学習ＨＰの登録・更新	生涯学習関係の情報をホームページ上で提供し、町民の生涯学習の意識高揚を図る。	町教委	通年		町内外	生涯学習情報誌や真龍小学校の利用案内等の情報をホームページ上で公開
	43 生涯学習相談窓口開設事業 （ｻﾎﾟｰﾄｺｰﾅｰ）	町民が生涯にわたって学び続けるために、町民の学習要求に対応する相談体制を強化し、町民の生涯学習の推進に寄与する。	町教委	通年		町民	生涯学習全般に係る学習相談
	44 「生涯学習コーナー」設置事業	町民一人ひとりの生涯学習の意識高揚のため、生涯学習関係資料の情報提供を行う。	町教委	通年		町民	真龍小学校、役場町民ホールの２ヶ所に設置
	45 情報告知端末による生涯学習情報の提供	情報告知端末による生涯学習関係の情報提供を行い、町民の生涯学習の意識高揚を図る。	町教委	通年		町民	全世帯に供用されている告知情報端末の活用による情報発信
	46 生涯学習課Facebook	若年層への情報発信及び、より多くの方に最新情報の発信を行い、事業等のＰＲを行い利用者の増加を図る。	町教委	通年		町内外	生涯学習係が主催する事業の告知や事業記録、生涯学習に関する情報を発信

育成センター

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要			
				期間	場所	参加対象	事業内容・実施方法
主催事業	47 優良青少年表彰式	青少年が心身ともにたくましく成長し、立派な社会人になる事を期待し、模範となる個人及び団体等を表彰する。	青少年問題協議会	11月下旬	役場	町内の25歳未満の青少年個人及び団体	町内に居住する満25才未満の青少年、団体等でスポーツや文化の振興、社会福祉の進展などに貢献し、功績が顕著なものを審議する。
	48 社会を明るくする運動啓発事業	犯罪や非行防止、交通事故のない明るい社会を築くために、町民への啓発を行う。	実行委員会	7月	町内	町民	啓発グッズやチラシの配付による啓発キャンペーンを予定
	49 社会を明るくする運動標語表彰式	標語を考えることで児童生徒に非行防止・交通安全の意識高揚を図り、家庭・学校での明るい生活を目指す。	実行委員会	11月下旬	役場	町内の小・中・高校生	非行防止部門、交通安全部門に分けて募集する。審査後、部門ごとに表彰する。 ※「優良青少年表彰式」と同日に行う予定
	50 専任補導員による巡視・補導業務	青少年の健全育成を図り、適切な指導援助を講ずるために、情報の収集・提供を各学校職員と連携を図る。	町教委	6月～3月	町内	専任補導員	児童生徒の登下校時に巡視補導を行なう。 湖南地区・湖北地区・合同地区を週１回のペースで巡視
	51 特別巡視・補導業務	家庭や学校、地域社会の密接な連携をとり、青少年の健全育成に寄与する。	町教委	5月､7月､10月	町内	厚岸警察署少年補導員	桜・牡蠣まつり、夏祭り、牡蠣まつりのイベント時に併せて巡視補導活動を行う。
	52 育成センター巡視・補導業務	児童生徒の安全確保をおこない、青少年の健全育成に寄与する。	町教委	通年	町内	育成センター所員	児童生徒の登下校時に巡視補導を行なう。
	53 クリーン厚岸運動	社会を明るくする運動の一環として、各小・中・高校生の環境に対する意識付けを目的とする。	社明・青少年問題協議会	通年	町内各学校・地域	町内の小・中・高校生	各学校と地域自治会との連携を通して清掃活動へ参加協力する。
	54 育成センターだよりの発行	青少年健全育成のために、教育上の諸問題や育成センターの事業内容等。	町教委	8月･11月･3月		町内の小・中・高校生	青少年の健全育成、非行防止について理解と関心を高めるため、積極的に情報の提供を行う。

令和５年度情報館事業計画

区分	事　業　名	事業の趣旨	所　管	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	事　業　内　容	備考
主催事業	1 2023年本の森フェスティバル（夏休みお楽しみウィークリー）	情報館の開館を記念して多彩な催し物を実施し、町民に情報館の周知を図る。	情報館	7/29～ 7/30 （夏休み期間）	１回	情報館全館	一般	古本市・フリーマーケット・おはなし会・工作会・町民の作品発表・展示などを実施する。 全国豊かな海づくり大会事業/ぬりえコンクール・映画上映	継続
	2 子ども映画会	児童向け映画の鑑賞機会を提供する。	情報館	第１・３土曜日 夏休み 冬休み 春休み	月２回 各２回	情報館 視聴覚室	親子 児童	情報館所蔵のＤＶＤや会員である“みんなのシネマ”から選定し上映する。夏休み・冬休み・春休みに子ども映画上映を２日間程度開催。	継続
	3 名作鑑賞会	一般向け映画の鑑賞機会を提供する。	情報館	第２金曜日･土曜日 未定	月２回 3回	情報館 視聴覚室	一般	情報館所蔵のＤＶＤや会員である“みんなのシネマ”から選定し上映する。シネマウィークリーの開催。	継続
	4 読書週間事業 読書講演会	読書週間に合わせ、読書普及と情報館の利用促進を図る。	情報館	未定	－	情報館 視聴覚室 会議室 ギャラリー	一般 生徒･児童	読書週間などに各種関連行事を実施する。おはなし会・パネルシアター・絵本の展示。児童文学講演会の開催。 全国豊かな海づくり大会事業/ 中村征夫氏講演会・写真展	継続
	5 土曜お話し会	絵本の読み聞かせを通して、絵本の楽しさや子どもたちとの交流を図る。	情報館	第２・４土曜日	月２回	情報館 おはなしの部屋	親子 児童	来館する子どもたちや親子連れを対象に絵本の読み聞かせや、紙芝居などを行う。	継続

区分	事　業　名	事業の趣旨	所　管	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	事　業　内　容	備考
主催事業	6 子ども読書推進事業	子どもの読書週間や季節に合わせて、読書普及と情報館の利用促進を図る。	情報館	4/29 春 秋 11/3 冬	年５回	情報館本館 〃　分館	児童	パネルシアターや絵本の読み聞かせ、紙芝居、工作会などの実施。	継続
	7 学校読み聞かせ ブックトーク・ ブックフェスティバル	小学校で読み聞かせやブックトーク行い、情報館所蔵資料の利用拡大と合わせて読書活動の普及を図る。	情報館	通年	月１ ～２回 年１回	厚岸小学校 真龍小学校 太田小学校	児童	学校の休み時間帯、授業時間に絵本の読み聞かせやブックトークなどを行い、読書の楽しさを提供する。（ちいさな絵本箱との共催）また、ブックフェスティバルは学校と連携して体育館に絵本等を広げ、児童に自由に選んでもらい貸出しを行う。	継続
	8 児童館読み聞かせ	児童館で読み聞かせを行い、読書活動の普及を図る。	情報館	通年	月１回	子夢希児童館 友遊児童館	児童	絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、読書の楽しさを提供する。	継続
	9 保育所読み聞かせ	保育所で読み聞かせを行い、読書活動の普及を図る。	情報館	通年	月１回	あっけし保育所 しんりゅう保育所 太田へき地保育所	児童	保育所の昼寝前後の時間帯などに、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、読書の楽しさを提供する。	継続
	10 幼稚園読み聞かせ	幼稚園で読み聞かせを行い読書活動の普及を図る。	情報館	通年	３回	カトリック幼稚園	児童	幼稚園において、絵本の読みきかせや紙芝居などを行い、読書の楽しさを提供する。	継続

区分	事　業　名	事業の趣旨	所　管	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	事　業　内　容	備考
主催事業	11 情報館ＩＴ講座	初級者向けの講習を行い、情報リテラシーの育成を図る。	情報館	通年	５講座ほか	情報館 コンピュータ実習室	一般 児童 生徒 中・高校生	パソコンの基本的な操作、表計算、インターネット、年賀状作成などについて初級講座や応用講座を開設する。ワード・エクセル講座 （夏休み・冬休み）	継続
	12 パソコン相談	パソコン操作に関する相談を受ける。	情報館	通年	随時	情報館 コンピュータ実習室	一般	パソコン操作に関連する相談を受ける（初級・中級程度）。簡単なものは電話でも応じる。	継続
	13 読み聞かせサークルへの支援と連携	「ちいさな絵本箱」の活動を支援し、連携しながら読み聞かせの普及を図る。	情報館	通年	随時	情報館 小学校 町内各施設	乳幼児 児童 生徒 高齢者	小学校や各施設での読み聞かせの連携や協力を行う。情報館行事で連携した活動を行う。	継続
	14 情報館協議会	町民の意見を聞くための図書館法第14条に基づく館長の諮問機関。	情報館	通年	年３回	情報館	町民の代表	図書館の行事、サービス、事業計画などについて館長が委員に諮問する。	継続
	15 ブックスタート	ゼロ歳児の赤ちゃんに初めての絵本を配布し、読書の普及を図る。	情報館	通年	月１回	あみか 赤ちゃん相談会場	0歳児の赤ちゃんとその保護者	あみかを会場とした子育て相談日にゼロ歳児のあかちゃんとその保護者を対象に、読み聞かせ、絵本の話しを行いながら、ブックスタート・パックの配布を行う。	継続
	16 絵本の読み聞かせ読書案内	ブックスタートのフォローサービスを行い、読書の普及を図る。	情報館	通年	月2回	子育て支援センター (絵本の広場)	乳幼児	子育て支援センターと連携しながら、乳幼児とその保護者に読書の魅力を伝える。	継続

区分	事　業　名	事業の趣旨	所　管	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	事　業　内　容	備考
主催事業	17 パソコン操作のサポート	障がいのある方、外国人研修生、高齢者などを対象にパソコン操作の支援を行う。	情報館	通年	随時	情報館	視覚障がいの方 外国人研修生 高齢者など	障がいのある方、外国人研修生、高齢者などが、パソコンを利用できるよう継続的なサポートを行う。	継続
	18 学校図書館との連携	学校図書館の活性化に向けた取組みを行うために連絡会議を継続的に行う。	管理課 学校教育係	通年	随時	情報館ほか	小中学校教員 管理課 (学校教育係) 学校司書 情報館	学校図書館の活性化のために、連携・協力して、児童生徒の読書活動、学校図書館の運営方法等について協議する。	継続
	19 情報館・海事記念館共催事業	博物館施設と連携し、博物館・図書館活動の充実を図る。	情報館 海事記念館	通年	随時	情報館・海事記念館	一般 児童 生徒	海事記念館所蔵資料の巡回展示や催事等での相互協力を行う。	継続
	20 2024カレンダー無償配布会	各家庭・各企業から頂いたカレンダーを無償で配布する。	情報館	１月初旬	5日間程度	情報館	誰でも	各家庭・各企業が新年の不要となったカレンダーを収集し、無償で配布をする。	継続
支援事業	21 小・中・高校総合学習協力	学校が行う総合学習を援助。	情報館	通年	随時	情報館	児童 生徒	総合学習のための資料の収集・提供と、会議室等の施設の提供する。	継続
	22 情報館サークル活動	情報館の各施設を利用するサークルの育成を図る。	情報館	通年	随時	情報館全館	一般	町民の自主的なサークル（文学、音楽、映画、趣味など）活動の場の提供を行うとともに資料面の援助を行う。	継続

区分	事　業　名	事業の趣旨	所　管	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	事　業　内　容	備考
支援事業	23 町民作品展等	町民の幅広い発表の場として作品の展示、芸術作品の鑑賞など芸術に触れ合う場を提供する。	情報館	通年	随時	情報館 ギャラリー	一般	町民の創作活動（絵画、写真、その他制作物の発表・展示）や、芸術作品の鑑賞の場を提供する。	継続
	24 お年寄りのための読み聞かせ・出前貸出	お年寄りに絵本の読み聞かせや紙芝居などの楽しさを享受してもらう。	情報館	通年	随時	情報館 各施設	一般	社会福祉センター、介護老人保健施設、生涯学習係などと連携して、絵本の読み聞かせや紙芝居、映画鑑賞などを実施し、楽しい時間を提供する。 生きがい大学（生涯学習係）での資料貸出 老健ここみでの資料貸出配本	継続
情報館ＰＲ事業	25 電子図書館の資料整備と利用促進	電子書籍の選書・特集の製作等により電子図書館の充実と利用促進を図る。	情報館	随時	随時	情報館電子図書館webサイト	一般 生徒 児童	電子書籍の選書・特集の制作・郷土資料や行政資料を整備し、電子図書館の充実を図る。また、講座等を開設し利用促進に努める。	新規
	26 本の森からのおたより発行	情報館事業の周知と新刊図書・ＣＤ・ＤＶＤなどを広くＰＲする。	情報館	隔月	６回	情報館	利用者 小中学校	情報館行事や休館日をお知らせするカレンダー、新着本、ＣＤ、ＤＶＤなどを紹介する。	継続
	27 電子掲示板	来館者を対象に情報館行事、カレンダーなどをお知らせする。	情報館	通年	随時	情報館	来館利用者	風除室の大型モニターで、情報館行事などをプレゼンテーションソフトで作成し、周知をする。	継続
	28 情報館ホームページ ＳＮＳ	情報館のＰＲと利用者の利便性を図る。	情報館	通年	随時	情報館ホームページ facebook	一般	情報館の蔵書検索・予約、利用案内、行事・展示案内やスタッフ日記などの情報を発信する。	継続 新規

区分	事　業　名	事業の趣旨	所　管	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	事　業　内　容	備考
	29 各種展示コーナーの開設	時節に合わせて資料の展示を行い、利用者への話題提供を図る。	情報館	通年	随時	情報館	一般	情報館職員によるおすすめ資料や、夏休み・冬休み期間の課題図書、時節の関連資料、話題資料などの特設展示コーナーを設置する。	継続

令和５年度　厚岸町海事記念館事業計画一覧

番号	事業名	事業の趣旨	事業実施の概要				
			実施期間・期日	場所	対象	回数・人数	事業内容・実施方法
1	プラネタリウム一般投影	プラネタリウム番組を投影し、鑑賞機会を拡充するとともに、天文知識の普及を図る。	春　3月　1日 ～5月31日 夏　6月　1日～ 8月31日 秋　9月　1日～11月30日 冬 12月　1日～ 2月28日	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室	全般	300回 2,000名	・季節ごとに番組を投影する。 ＊星座解説番組（一般向、低学年向） ＊全天周番組（一般向、幼児向、学校授業向、アイヌ番組）
2	プラネタリウム番組制作	プラネタリウムで投影する番組を自主製作することで、プラネタリウム設備の活用を図り、天文知識の普及を図る。					・町内外のボランティア（ナレーション）を協力により手作りの番組を制作する。 ・一般向け星座解説番組（４番組） ・幼児向け　〃　（４番組）
3	プラネタリウム学習投影	学習指導要領に沿った内容を投影することで、天文学習の補助的な役割を担うとともに、利用促進を図る。	随時	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室	小中学校	随時	・学習指導要領に則した内容を中心に各学校と打ち合わせを行いながら投影する。
4	プラネタリウム夜間投影	プラネタリウム番組を広く認知してもらうために、平日の夜間に投影を行う。	毎月	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室	全般	月2回 各回20名	・各季節の番組のほか、全天周番組やアイヌ民族番組などを投影する。
5	オーロラ映像上映会	オーロラの映像を通じて、地球が生み出す大自然の雄大さを認識するとともに、自然への畏敬の念を深める。	6月16日（中学校授業） 16日（夜・一般） 17日（午前･一般）	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室	全般	16日:2回(中学) 16日:1回(一般) 17日:1回(一般)	・オーロラメッセンジャー中垣哲也氏が世界各地で撮影したオーロラや大自然の映像をプラネタリウム室で投影する。(中学校の授業と連携)
6	熟睡 プラ寝たリウム	勤労感謝の日にプラネタリウム特有のリラクゼーションを利用し、気持ちよく眠っていただき日頃の疲れを癒していただく。	11月23日(勤労感謝の日)	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室	全般	2回　各回40名	・満天の星空を鑑賞し、アロマの香りと共に心地よい眠りについてもらう。
7	星に願いを	町民から募った七夕メッセージをプラネタリウム室で投影することで天体への興味を促し、プラネタリウムの利用促進を図る。	8月の夜間投影時	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室	全般	1回　40名	・夜間投影終了後に、町民から応募のあったメッセージにイラスト等を付加し投影する。
8	天体観望会	季節の星座観望とその頃に見られる天文現象を天体望遠鏡などで観察し、天体への興味を喚起し、基礎知識を得る場とする。	未定	ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ室 ・町民広場	全般	2回程度 各回20名	・必要によりプラネタリウム室で事前学習をした後、天体望遠鏡などで観察する。
9	ほしぞら教室	季節の星座観望とその頃に見られる天文現象を天体望遠鏡などで観察し、天体への興味を喚起し、基礎知識を得る場とする。	10月頃	未定	全般	40名程度	・釧路市こども遊学館の移動天文車「カシオペヤ号」により、肉眼で見ることができない星雲や恒星を天文解説を交えながら観察する。

番号	事　業　名	事　業　の　趣　旨	事　業　実　施　の　概　要				
			実施期間・期日	場　　所	対　象	回数・人数	事業内容・実施方法
１０	海の作品展	夏休み中に町内の小学生が作った海に関する作品を募集・展示し、海事思想の普及を図る。	募集　7月下旬 展示　9月中旬	１階ホール	全般	作品数　100点 観覧者数 200名	・町内小学校から作品を募集し、１階ホールにて展示する。
１１	小中学生「宇宙の日」記念作文絵画コンテスト	青少年を中心とする一般の方々に広く宇宙及び宇宙開発について、興味・関心と理解を深める。	募集4月下旬～8月31日 展示10月頃	１階ホール	全般	1ヶ月間　200名	・館内でのパンフレット配布・ポスター掲示や、児童館、町内小中学校へ周知を行い、作品を募集する。 ・出展作品は1階ホールにて展示する。
１２	全国科学館連携協議会 巡回パネル展	研究機関や加盟館と連携し、様々な展示物を借り受け、展示することにより科学事業の振興を図り、科学に関する関心と理解を深める	①4月29日(土)～ 7月2日(日) ②12月16日(土)～ 1月19日(金)	１階ホール	全般	1ヶ月間　200名 1ヶ月間　200名	・いのちってなに？ ・火星探査機「あかつき」
１３	海事記念館 こどもクラブ	海事及び科学教育を通して交流を図り、自ら取り組む積極性や、仲間と協力することの大切さを学ぶ。	募集　4月 実施　5月～3月	町内	小学4年生～6年生	月1回 計11回	・事業計画に基づき実施する。 （郷土学習、科学実験、工作など）
１４	海事記念館 探検クイズ	海に関することに興味を持たせ、海事に関する知識向上を図るとともに、海事記念館の利用促進を図る。	春　4月 1日～ 6月30日 夏　7月 1日～ 9月30日 秋 10月 1日～12月30日 冬　1月 6日～3月31日	館内	全般	４回　200名	・館内において展示物や海に関するクイズをテーマ毎に出題し海事、科学、天文学知識の普及を図る。
１５	アッケシソウ増殖推進事業	絶滅危惧種に指定されているアッケシソウの増殖を図り、保護意識を高める。	播種　4月下旬 雑草駆除　随時 種子採取 11月中旬	郷土館前 チカラコタン	委託		①海事記念館前、郷土館前での栽培。 ・栽培地の耕耘、播種と海水散布 ②チカラコタン地区での新規栽培 ・栽培地の耕耘、播種（4月） ・海水流入路の随時点検清掃 ・土壌及び海水面の調査（委託） ・種子の確保（秋期）
１６	アッケシソウ啓発事業	アッケシソウの本州唯一の自生地がある浅口市におけるアッケシソウの保護活動や取り組みについての講演を通じ､町民への普及・啓発を図る。	秋頃	情報館・海事記念館を予定	全般		講師：浅口市寄島町アッケシソウを守る会内容：浅口市におけるアッケシソウの取組の紹介
１７	出前講座 「おでかけ先生」	厚岸の歴史や文化財などをテーマとした出前授業・講演を行うことにより、博物館・文化財への普及・啓発を図る。	随時	町内	全般	随時	・町内の自治会や老人クラブ、小学校など、町民からの要望により、学芸員が出向き、厚岸の歴史や文化財などを紹介する。

番号	事　業　名	事　業　の　趣　旨	事　業　実　施　の　概　要				
			実施期間・期日	場　　所	対　象	回数・人数	事業内容・実施方法
１８	ふるさと教室	文化財に対する知識や認識を深めるため、町内および近隣の歴史施設を見学する。	未定	町外	全般	1日間 20人	・町内や近隣地域の歴史を学習し、厚岸の文化財・歴史を再認識するとともに、知識の向上を図る。
１９	古文書教室	古文書に対する興味や解読力を高めてもらい、地域の歴史や史料について感心と理解を深めてもらう。	未定	海事記念館	全般	1日間 20人	・地域の古文書を解読・解説を行い、郷土に関する知識向上を図る。講師は未定。
２０	学芸員の歴史教室	学芸員が日頃行っている調査・研究を多くの人に知ってもらうため、発表する。	３月	海事記念館	全般	１回	・学芸員の調査・研究内容の発表。
２１	第33回 体験学習セミナー	天然記念物大黒島海鳥繁殖地を視察し、自然保護の大切さを学ぶ。	６～９月の間に 開催予定	大黒島	全般	1日間 10人程度	・大黒島トッカリ岩付近でゼニガタアザラシを観察し、上陸後厚岸臨海実験所職員による解説を行う。（北海道大学北方生物圏ﾌｨｰﾙﾄﾞ科学ｾﾝﾀｰ厚岸臨海実験所共催事業）
２２	学校授業 支援企画展 「なつかしの 道具たち」	小学校の総合学習の時間において、昔使っていた道具を学習する授業があり、博物館所蔵の資料を活用し、生徒・児童の学習理解に供する。	1月下旬 ～2月下旬	海事記念館	小・中学校	・学校の要請により解説対応	・収蔵資料を中心に、実物資料を展示し、担当教員の学習プランに合わせながら展示解説を実施する。展示に際しては、自由に触れることができる資料を展示予定。
２３	解説ボランティア事業	漁業に従事した人を解説ボランティアとして来館者に説明してもらい、博物館活動の充実を図る。	通年	海事記念館	全般	随時	・解説ボランティアによる実際の漁業体験展示資料等に関する説明と質問対応。
２４	床潭沼 緋鮒生息調査	天然記念物緋鮒生息地である床潭沼での緋鮒生息を把握する。	6月～9月 3回程度	床潭沼	教委	引上数 3回	・天然記念物緋鮒生息地である床潭沼で籠による生息調査を実施する。 ※平成29年７月に１匹を捕獲。
２５	無形文化財「厚岸かぐら」活動継承支援	無形文化財である「厚岸かぐら」の伝承活動を行っている厚岸かぐら同好会及び少年団の活動を支援し、無形文化財の伝承を図る	随時	町内	町民		・厚岸かぐら同好会及び少年団の他、伝承校である真龍小学校での授業支援
２６	厚岸かぐら伝承用備品整備事業	経年劣化により状態が悪くなってきてる道具の整備を実施し、厚岸かぐらの伝承の支援を図る。	年度内	海事記念館			・厚岸かぐらで使用する道具および楽器類の購入。 （アイヌ政策推進交付金を活用）

番号	事業名	事業の趣旨	事業実施の概要				
			実施期間・期日	場所	対象	回数・人数	事業内容・実施方法
２７	国指定史跡国泰寺跡整備事業	国指定史跡である「国泰寺跡」の整備を進める。	年２回	海事記念館ほか	町教委	1回　8名	・史跡国泰寺跡整備検討委員会の開催
２８	文化財パトロール	町内指定文化財の巡回パトロールを実施し、文化財の保存と活用を図る。	随時	町内全域	学芸員	随時	・随時、指定文化財を巡回し点検する。また、町内設置の標柱・説明板についても不良箇所等があれば合わせて修繕等を行う。
２９	資料収集・整備、調査事業	文化財や厚岸町の歴史、海事に関わる資料の収集に努め、所蔵資料の充実を図るとともに整備・保存	通年	町内・収蔵庫 資料室	学芸員	随時	・寄贈申し出や資料等について収集を行い、博物館活動を充実させる。 ・収蔵庫・資料室に保管している資料の適正な管理を行う。（資料整理と台帳管理） ・海事記念館学芸員による調査。
３０	企業実習受け入れ	町内の各学校が実施している企業実習及び職場体験を受け入れることで、生徒の職業観を養う。	随時	館内ほか	町内の中学生 高校生	４回 ８名	・プラネタリウム操作体験、施設管理業務、文化財保護体験、文化財探訪など。
３１	各種団体受け入れ	学校授業や各種団体等の要望に応じた受入れを行い、天文・歴史の知識の啓発と施設の利用促進を図る	随時	館内ほか	学校 各団体	30回 500名	・学芸員による施設内解説、プラネタリウム鑑賞など。
３２	広報活動事業	海事記念館の事業情報を多くの方々に周知し、理解を深めるとともに生涯学習等の場としての利用促進を図る。	ホームページ及びＳＮＳの更新随時	－	全般	随時	・事業周知、天文情報を随時更新し、情報発信を行う。
			インターネット博物館	－	全般	随時	・ホームページの他、北海道デジタルミュージアムのシステムを利用し、資料の公開と情報提供を図る。
			利用促進案内	釧路・根室管内	小中学校	1回	・３館の概要を郵送で釧路・根室管内小中学校全校等へ郵送しＰＲを行う。
３３	３館利用促進事業	厚岸町を訪れる観光客に対し、歴史・文化などを知る観光施設としての海事記念館・郷土館・太田屯田開拓記念館の利用促進を図る。	観光関係施設等へのリーフレットの設置	観光関連施設	全般	随時	・観光施設等にリーフレットを設置し、個人客観光客の利用促進を図る。
			３館スタンプラリー	３館	全般	開館期間	・３館の広域的な入館促進を図るため、ラリー達成者に景品を贈る。

令和５年度生涯学習課スポーツ係事業計画

No. 1

	事　業　名	事　業　の　趣　旨	主　催	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	人数	事　業　内　容
1	パークゴルフ教室	パークゴルフの普及、拡大を推進するとともにパークゴルフを通じて町民の健康と体力づくり目的に開催。	スポーツ係	５月21日	１回	宮園パークゴルフ場	町民	20	パークゴルフ協会の協力を得て開催。　パークゴルフのルールやマナー、基礎的な技術指導などをつうじて、町民にパークゴルフの魅力と楽しさを紹介する講習会。
2	第70回厚岸町ソフトボール大会	町技のソフトボールを通じ広くスポーツに対する理解と関心を深め町民の健康増進を図る事を目的に開催。	スポーツ係 スポーツ協会	５月28日	１回	宮園公園野球広場	町民	150	少年の部も設けてはいたが、過去10年あまり参加チームが無く、第63回大会から一般の部のみの大会として実施。
3	第25回町民パークゴルフ大会	パークゴルフの普及と生涯スポーツの活性化並びに町民の健康増進を図ること目的に開催。	実行委員会 スポーツ係	６月25日	１回	宮園パークゴルフ場	町民	50	町民に広く呼びかけ参加者を募り実施。男女各優勝者に賞状及びトロフィーを授与、参加者全員に賞品を贈呈。
4	海洋スポーツ体験事業 （海洋クラブ）	海洋スポーツ体験を通して、海事思想の普及やスポーツレクリエーション活動の振興及び体力・健康の増進を図ることを目的として実施。	スポーツ係	６月 ～ ９月	随時	海洋センター艇庫	小学生 中学生 高校生	100	主に海洋クラブ員を対象に、カヌー・ヨット・ローボートなどの海洋スポーツの知識と技術の実践的な指導を行う。 海洋クラブ員はＢ＆Ｇ交流交歓会に出場予定。
5	海洋スポーツ体験事業 （カヌー教室）	カナディアンカヌーの技術や知識をつうじて親水性を培い、海洋性スポーツの普及、振興を図ることを目的に開催。	スポーツ係	８月19日	１回	海洋センター艇庫	一般 小学4年生以上 児童	10	比較的取り組みやすいカナディアンカヌーのパドリング技術や知識をつうじて、海や川で遊ぶことの楽しさを学ぶ、海洋性スポーツの入門的な教室を開催。
6	海洋スポーツ体験事業 （カヌー体験事業）	海洋スポーツを通じて親水性を培い、海洋スポーツの普及、振興を図ることを目的に開催。	スポーツ係	７月 ～ ９月	２回	海洋センター艇庫	町内 小学生	60	町内の小学生を対象に、比較的取り組みやすいカナディアンカヌーを用いて行う自然体験学習。
7	Ｂ＆Ｇ北海道ブロックスポーツ交流交歓会「水上の部」	海洋スポーツを通じて、道内各海洋センター・クラブ相互の交流、親睦を深めるとともに海事思想及びスポーツレクリエーション活動の振興を図る。	北海道Ｂ＆Ｇ連絡協議会 スポーツ係	７月30日	１回	滝川市	小学生 中学生 高校生	５	道内の海洋センター・クラブ員を対象に実施。 【種目】ＯＰヨット、カヌー、ローボート競技。（小・中学生、高校生男女の各部）

令和５年度生涯学習課スポーツ係事業計画

	事　業　名	事　業　の　趣　旨	主　催	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	人数	事　業　内　容
8	第７回タンチョウリーグin厚岸	高い競技レベルを間近で観ることでスポーツ意欲の向上と普及を図る。	スポーツ係	８月中旬	１回	宮園公園野球場	町民	300	令和２年度より厚岸町で釧路市ほか２市町と合同開催。
9	第48回厚岸町教育長旗少年野球大会	少年野球を通じて、運動能力の向上と心身の健全な育成や参加選手相互の親睦と交流を深めることを目的に開催。	スポーツ係	９月上旬	１回	宮園公園野球場	小学生	150	厚岸野球連盟の協力を得て実施。町内のチームのほか釧根管内で活動しているチームにも参加を呼びかけて開催。
10	Ｂ＆Ｇクリーンフェスティバルin厚岸	海洋スポーツに親しむ機会の提供と、活動水域の清掃活動を通じて水辺の環境保全に対する意識付けを目的に開催。	スポーツ係	９月上旬	１回	海洋センター艇庫	小学生 中学生 高校生	10	海洋クラブ員や艇庫利用者を対象に、主に艇庫を中心とした海辺の清掃活動を実施。
11	着衣泳教室	地震・津波に特化した教育課程に組んでおり、その一環として小学生を対象に着衣泳教室を毎年開催	スポーツ係	９月 ～ 10月	１回	温水プール	真龍小 厚岸小 太田小	100	海・川・湖などで溺れた際に救助されるまで着衣を利用した正しい浮き方を学ぶための水辺の安全教育として開催。
12	第27回町民ファミリーマラソン大会	例年10月に、参加者自身の体力に応じたコース選択をし、走ることの楽しさを体感する。また、参加者相互の親睦、交流を深めることを目的に開催。	スポーツ係	10月8日	１回	宮園公園	幼児 小学生 中学生 町民	80	コースを宮園公園内に設定して実施。1.5ｋｍ、3.0ｋｍ、4.0ｋｍのコースで行い、参加者全員に参加賞や記録証を授与、また各コースの上位３位までを表彰、幼児には参加記念メダルを授与している。
13	厚岸町体力・運動能力調査（厚岸町体力テスト）	調査結果を基に、町民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、今後の体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得るために実施。	スポーツ協会	10月中旬	１回	海洋センター体育館	一般（20歳以上）	20	スポーツ庁が行う「体力・運動能力調査」により、体力テスト判定委員の協力を得て実施。
14	スポーツ少年団体力テスト	スポーツ少年団員の基礎体力を測定し、その基礎数値を基に日頃の活動のなかでバランスの良い体力づくりを行うことを目的に開催。	スポーツ少年団本部	11月中旬	１回	海洋センター艇庫	スポーツ少年団員	50	町内のスポーツ少年団員を対象に開催。 上体起こし・腕立て伏せ・時間往復走・立ち幅跳び・５分間走の５種で基礎体力を測定。

令和５年度生涯学習課スポーツ係事業計画

	事　業　名	事　業　の　趣　旨	主　催	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	人数	事　業　内　容
15	第38回道新杯小学生ミニバスケットボール大会 第36回厚岸町小学生ミニバスケットボール大会	成長期にある児童を対象に、ミニバスケットボールを通じて、体力や技術の向上及び選手相互の親睦、交流を目的に開催。	北海道新聞社スポーツ係	11月中旬	１回	真龍小学校体育館	小学生	50	北海道新聞社厚岸支局と共催。釧路管内で活動しているチームにも参加を呼びかけて開催。
16	厚岸町スポーツ少年団交流会	町内で活動するスポーツ少年団員が一堂に集い、レクリエーション活動などを通して友情の輪を広げ、仲間意識と団体活動の活発化を図ることを目的とする。	スポーツ少年団本部	11月下旬	１回	釧路市	スポーツ少年団員	50	スポーツ少年団員や指導者で編成されたチーム対抗のボーリング大会や昼食会を交えた親睦会。
17	スタートコーチ養成研修会	地域のスポーツの定着化を促進するためスポーツ少年団の育成・指導にあたる日本スポーツ協会公認スタートコーチの養成を目的に北海道スポーツ協会が開催。	北海道スポーツ協会	11月頃	１回	道東地区	一般	５	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成や日本スポーツ少年団指導者養成カリキュラムに基づき実施。 ※新規はスタートコーチ、旧資格者の移行はコーチングアシスタント（通信講習）
18	第10回厚岸町スポーツ協会長杯少年少女フットサル大会	フットサル競技の普及と父母及び関係者の連携強化を図り、選手相互の友情と交流の輪を広め心身の健全な発達に寄与する。	スポーツ協会	12月上旬	１回	真龍小学校体育館	小学生	60	町内チームのほか、釧根管内で活動しているチームにも参加を呼びかけて開催。
19	佐藤龍世野球教室	厚岸町出身の現役プロ野球選手による子どもたちへの野球指導。	スポーツ係	12月末	１回	海洋センター体育館	小学生 中学生	50	身近なプロ野球選手からの指導によりスポーツ振興の発展に寄与する。 佐藤龍世選手の帰省に合わせて実施予定。
20	親子スケート教室	小学校２年生以下の幼児・児童を対象とし、親子のふれあいを通じてスケートの初歩的な技術を習得することでスケートの楽しさを学ぶことを目的に開催。	スポーツ係	１月中旬	１回	宮園公園スケートリンク	幼児 小学生 保護者	20	主に立つこと、歩くことができない子を対象に、氷上の安全な転び方やブレードへの体重移動など、スケートの初歩的な技術指導を行う。

令和５年度生涯学習課スポーツ係事業計画

	事　業　名	事　業　の　趣　旨	主　催	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	人数	事　業　内　容
21	スノーシュー・ウォーキング体験会	高齢者から青少年まで気軽に楽しめるスポーツであるスノーシュー・ウォーキングをすることで、冬期間における町民の運動不足を解消することを目的に開催。	スポーツ係	１月下旬	１回	愛冠岬周辺	小学生 中学生 一般	20	子供から高齢者までを対象とし、愛冠岬周辺を散策することで、冬期間の運動不足解消が主な目的。
22	スポーツ障害外傷調査	スポーツ活動時に、繰り返し行われる動作によって発生するスポーツ障害等の実態をアンケート調査で把握し、障害外傷を未然に防ぐために役立てるのが目的。	スポーツ係	１月下旬 ～ ２月下旬	１回	町内	一般	500	町内スポーツ少年団、部活動、スポーツ協会に調査票を配布。障害・外傷の件数と内容、経過まで集計を行う。調査結果はスポーツ障害講演会のテーマ選びなどで活用する。
23	第30回釧路管内スポーツ少年団指導者・母集団交流研修会	スポーツ少年団に関する指導者及び母集団が一堂に会し、交流・親睦を深めることにより連携を図り、各単位団の更なる発展と指導者の資質向上を目的に開催。	釧路管内スポーツ少年団連絡協議会	３月上旬	１回	釧路市	一般	5	スポーツ指導者や母集団の資質の向上を目的に開催されるスポーツ少年団連絡協議会の主催事業。
24	スポーツ障害講演会	スポーツ障害の要因や事例を通じて、適切な運動や指導法を学び、障害を未然に防止することを目的に開催。	スポーツ係	３月中旬	１回	町内	一般	50	スポーツ障害に詳しい講師を招聘し、障害の事例や防止に関する講座を開催。
25	スポーツ合宿の誘致	スポーツ団体等が行うスポーツ合宿の普及を図るため、スポーツ施設の機能や環境を生かした誘致を行う。	スポーツ係	通年	随時	スポーツ施設	各種団体	300	たんちょうリーグ関係チームをはじめ各スポーツ団体のスポーツ合宿を誘致し、町内スポーツの振興に寄与するとともに、町内の経済効果にも期待する。
26	厚岸町立小中学校施設開放事業	厚岸町における生涯スポーツ振興のために、学校教育施設を広く町民に開放し、健康、体力づくりを推進するとともに、明るく豊かで活力ある地域社会の育成を図る。	スポーツ係	通年	随時	町内 小中学校	一般	300	学校教育に支障のない範囲で学校の体育施設を地域住民のスポーツ活動に開放する。 【実施校】太田中学校

令和５年度生涯学習課スポーツ係事業計画

No. 5

	事　業　名	事　業　の　趣　旨	主　催	事　業　の　概　要					
				期　間	回数	場　所	参加対象	人数	事　業　内　容
27	海洋センター・勤労者体育センター施設特別開放事業（学校週5日制対応事業）	学校週５日制に伴い、児童生徒にスポーツ活動等の場を提供し、心身の健全育成と体力づくりを推進する。	スポーツ係	通年	土曜日	海洋センター 勤労者体育センター	小学生 中学生	500	町内の児童生徒を対象に、毎週土曜日を無料開放する。
28	スポーツ少年団だより発行	地域のスポーツの定着化及び、スポーツ少年団員の増加を目的とした活動案内を発行し、スポーツ活動の促進を行う。	スポーツ係	通年	2回	－	－	－	各スポーツ少年団の活動内容を広報あっけしに折り込み、町民に少年団活動を周知することを目的とする。

令和５年度生涯学習課温水プール事業計画

No. 1

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要					
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容
主催事業	1 幼児(年長)水泳教室	来年度就学予定の幼児を対象に、楽しいプール体験を通して、水に慣れ親しみ水泳人口の底辺拡大とプールの継続利用を奨励するために実施する。	温水プール	４月～５月 15：00～ 16：00～	４回	温水プール	来年度就学予定の幼児	10人 10人	楽しさ・喜びを先行させた水慣れ遊び・水泳の運動としての発展性を考慮した内容の遊びなどの楽しいプール体験を通して水に慣れ親しませる。
				８月～９月 15：00～ 16：00～	４回			10人 10人	
	2 小学１年生水泳教室	水に恐怖感をもつ児童を主な対象に、遊びを通してプールの楽しさを体験させ、泳法技術習得への導入段階とし、あわせてプール利用者の拡大と継続利用を奨励するために実施する。	温水プール	８月～９月 15：00～ 16：00～	４回	温水プール	小学１年生	10人 10人	楽しさ・喜びを先行させた水慣れ遊び・水泳の運動としての発展性を考慮した内容の遊びなどの楽しいプール体験を通して水に慣れ親しませる。
				９月～10月 15：00～ 16：00～	４回			10人 10人	
	3 小学２年生水泳教室	水に恐怖感をもつ児童を主な対象に、遊びを通してプールの楽しさを体験させ、泳法技術習得への導入段階とし、あわせてプール利用者の拡大と継続利用を奨励するために実施する。	温水プール	８月～９月 16：00～	４回	温水プール	小学２年生	10人	楽しさ・喜びを先行させた水慣れ遊び・水泳の運動としての発展性を考慮した内容の遊びなどの楽しいプール体験を通して水に慣れ親しませる。
				10月～11月 16：00～	４回			10人	

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要					
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容
主催事業	4 小学３・４年生水泳教室	基礎的な泳法技術の習得と、水泳を通して心身ともに健全な育成をはかり、あわせてプール利用者の拡大と継続利用を奨励するために実施する。	温水プール	４月 16：00～	４回	温水プール	小学 ３・４年生	10人	泳法技術習得の基礎となるクロール・背泳ぎを中心に指導する。
				10月～11月 16：00～	４回			10人	
	5 小学５・６年生中学生水泳教室	基礎的な泳法技術の習得と、水泳を通して心身ともに健全な育成をはかり、あわせてプール利用者の拡大と継続利用を奨励するために実施する。	温水プール	４月～５月 19：00～	４回	温水プール	小学 ５・６年生、中学生	10人	泳法技術習得の基礎となるクロール・背泳ぎを中心に指導する。
	6 厚岸ジュニアスイミング	厚岸町の青少年水泳愛好者の泳力レベルの向上及び安全水泳の普及を通し、プール利用者の拡大と継続利用を奨励するために実施する。	温水プール	４月～11月 19：00～	35回	温水プール	小学生 中学生	初級 10人 中級 10人	水泳教室修了者やある程度の泳力のある児童・生徒を対象にサークル活動的な水泳練習を行いながら、四泳法の泳法技術を指導する。
	7 初心者水泳教室	水泳人口の拡大と町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	５月～６月 19：00～	４回	温水プール	一般男女 高校生 以上	10人	初歩的なクロールを指導する。
				８月～９月 15：00～	４回		一般男女 高校生 以上	10人	

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要					
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容
主催事業	8 クロール教室	水泳人口の拡大と町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	4月 15：00～ 19：00～	 4回 4回	温水プール	一般男女 高校生 以上	 5人 7人	クロールを基礎から指導する。
	9 背泳ぎ教室	水泳人口の拡大と町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	8月～9月 15：00～ 19：00～	 4回 4回	温水プール	一般男女 高校生 以上	 10人 10人	背泳ぎを基礎から指導する。
	10 平泳ぎ教室	水泳人口の拡大と町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	9月～10月 15：00～ 19：00～	 4回 4回	温水プール	一般男女 高校生 以上	 10人 10人	平泳ぎを基礎から指導する。
	11 バタフライ教室	水泳人口の拡大と町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	10月 15：00～ 19：00～	 4回 4回	温水プール	一般男女 高校生 以上	 10人 10人	バタフライを基礎から指導する。
	12 中・上級者水泳教室	水泳人口の拡大と町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	9月～11月 15：00～ 19：00～	 8回 8回	温水プール	一般男女 高校生 以上	 10人 10人	基準以上の泳力がある水泳愛好家を対象に個人メドレーを中心に指導し泳力向上を図り、泳力検定２級１級の合格を目指す。

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要					
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容
主催事業	13 水中ウォーキング教室	町民の体力増進・健康維持、泳法技術の習得を目的に実施する。	温水プール	８月～９月 15：00～ 19：00～	 ４回 ４回	温水プール	一般男女 高校生 以上	 10人 10人	水中でのウォーキングを中心に、水の抵抗を利用した運動を指導する。
	14 (公財)日本水泳連盟泳力検定会	水泳愛好者に対する目標設定と泳力レベルの向上及び安全水泳の普及を通し、生涯スポーツの振興に寄与することを目的に実施する。	温水プール	11月 15：00～	１回	温水プール	定期的に水泳を練習している健康な人	10人	日本水泳連盟泳力検定実施マニュアルに則して性別・年齢別の泳力検定を実施する。
	15 ウェイトトレーニング講習会	トレーニング機器の安全・効果的な使用方法の習得を目的に実施する。	温水プール	４月～11月	随時	温水プール トレーニング室	一般男女 高校生 以上	15人	トレーニング機器の取り扱い説明と実技指導。
共催事業	16 Ｂ＆Ｇ北海道ブロック・スポーツ交流交歓会「水泳の部」	海洋スポーツを通じて、道内各海洋センター・クラブ相互の交流、親睦を深めるとともに、海事思想及びスポーツレクリエーション活動の振興を図る。	北海道Ｂ＆Ｇ連絡協議会	８月	１回	美幌町	小学生 中学生	５人	Ｂ＆Ｇ北海道ブロック・スポーツ交流交歓会「水泳の部」に参加し、水泳競技を通じて、技術の向上と相互の親睦、交流を図る。